

平成 28 年度 公文書管理関連予算（案）等について

1. 予算（案）の総額

28 年度予算（案）：約 21 億 18 百万円

（27 年度予算額（特殊要因除く）：20 億 30 百万円、4.4%増）

- | | | |
|---|----------|--|
| [| ① 内閣府 | ： 1 億 8 百万円（27 年度予算額：56 百万円） |
| | ② 国立公文書館 | ： 20 億 10 百万円（27 年度予算額：19 億 74 百万円）
（外、特殊要因：2 億 75 百万円） |

2. 主な内容

(1) 国立公文書館の機能・施設の在り方等に関する調査検討（拡充）

28 年度予算（案）：1 億円（27 年度予算額：50 百万円）

〔衆議院議運小委員会の検討状況を見つつ、施設・設備の具体的な内容、必要な規模等に関するより詳細な調査を実施〕

(2) 国立公文書館等における人員体制の強化

合計：12 名（内閣府（公文書管理課）1 名、国立公文書館 11 名）

主な内容

- | | |
|--|-----|
| ① 国立公文書館における利用体制の拡充 | 3 名 |
| ② 国立公文書館における審査業務の体制拡充 | 2 名 |
| ③ レコードスケジュール・廃棄協議の支援体制の充実及び
戦後資料に係る情報発信等アジア諸国との連携強化 | 4 名 |

(3) その他

- ・ 歴史公文書等の所在把握等に係る調査研究（新規）

28 年度予算（案）：10 百万円

- ・ アジア歴史資料センターの充実（新規）

28 年度予算（案）：6 百万円